

あおによし音楽コンクール奈良 春日大社 奉納演奏会

エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝者 戸田 弥生氏

(斑鳩音楽祭芸術監督・あおによし音楽コンクール奈良弦楽器部門審査委員長)をお迎えして

2025年5月31日(土)
18時30分開演 (18時10分開場)

18時30分より演奏者による正式参拝を行います。

【会場】春日大社 奈良市春日野町160
直会殿・林檎の庭

※雨天時は幣殿が客席になります。

【受付】春日大社 南門



ヴァイオリン
戸田 弥生

©Akira Muto



ヴァイオリン
岩谷 弦



ヴィオラ
永松 祐子

日本センチュリー交響楽団



チェロ
望月 稔子

日本センチュリー交響楽団

プログラム

バッハ
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番 BWV1004 ニ短調

ドヴォルザーク
弦楽四重奏曲 第12番「アメリカ」
ヘ長調 作品96, B.179

全席自由席：一般 4,000円 (高校生以下 2,000円)

【主催・チケット販売】一般社団法人 あおによし音楽コンクール奈良

〒636-0153 奈良県生駒郡斑鳩町龍田南3-3-38 竜田郵便局留め Mail: info@aoniyoshimc.com Tel: 0745-47-1069

【特別協力】春日大社

ホームページ



フェイスブック



インスタグラム



撮影：松井 良浩

出演者プロフィール

戸田 弥生 Yayoi Toda (ヴァイオリン)

1993年エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝以来、日本を代表するヴァイオリニストの一人として、圧倒的な集中力による情熱的な演奏で聴く者を魅了している。

4歳からヴァイオリンを始める。85年第54回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し、92年アムステルダムのスウェーリンク音楽院に留学。これまでに、江藤俊哉、ヘルマン・クレバース、シャルル・アンドレ・リナール、ドロシー・ディレイの各氏ほかに師事。

日本の数多くのオーケストラはもとより、ニューヨーク・チェンバー、モスクワ・フィルハーモニー、プラハ・チェンバー、ハーグ・レジデンティ管弦楽団、スウェーデン放送交響楽団、ボン・ペーター・ヴェン・ハレ管弦楽団、北オランダ・フィルハーモニー、セント・マーティン・アカデミー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー、ベルガモ室内オーケストラ、ドイツ・カンマー・フィルハーモニーなどに出演、小澤征爾、ユーリー・シモノフ、シュロモ・ミンツ、ジャン・ジャック・カントロフ、アレキサンダー・シュナイダー、スタニスラフ・ブーニン、ジャン・フルネ、ガリー・ベルティーニ、マルタ・アルゲリッチ、フランク・ブラレイ、アブデル・ラーマン・エル＝バシヤ、ジェラルド・コセラとも共演している。

94年、第4回出光音楽賞受賞。96年ニューヨークのジュリアード音楽院から“ディレイ・スカラシップ”を受け留学。97年にニューヨーク・デビューを果たし絶賛を博す。また、オランダの作曲家トリスタン・カーリス(1946～1996)から「ヴァイオリン協奏曲第2番」(1995)を献呈され、アムステルダム・コンセルトヘボウで初演。99年にカーネギー・リサイタル・ホールで室内楽を中心としたリサイタル「Yayoi and friends」を開催。2009年にはアジアにも活動の場を広げ、上海で室内楽や武漢交響楽団と共演、韓国でジェジュ音楽祭に出演。2010年は4月にオランダとスペインでのヴァイオリン・マスタークラスを、11月にピアノのヴァレリー・アフアナシェフとのデュオを東京および福井で行なった。デビュー20周年を迎えた2013年には、東京、大阪、神戸、福井にて、協奏曲、デュオ、無伴奏等で大好評を博した。2017年国際音楽祭 NIPPON、18年びわ湖クラシック音楽祭で演奏。“東京・春・音楽祭”にも定期的に出演している。国内外のコンクール審査員としても招かれ、2005年にはエリザベート王妃国際音楽コンクールのヴァイオリン部門審査員を務めた。2023年バルトーク国際コンクール審査員に招待される。同年、イザイ:無伴奏バイオリンソナタ全曲校訂版を音楽の友社から出版。デビュー30周年を記念して、イザイ全曲コンサートなど行う。

CDは2002年録音の「パッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲」、「20世紀無伴奏ヴァイオリン作品集」などの無伴奏作品の他、珠玉の小品集「子供の夢」、エル＝バシヤとの「フランク:ソナタ、シューマン:ソナタ第2番」、「エネスク:ソナタ第3番、バルトーク:ソナタ第1番」。2022年4月には20年ぶりの再録音となる「パッハ:無伴奏全曲」をリリース。

使用楽器はシャコンヌ(カノン)所有のガールネリ・デル・ジェス(1728年製作)。

オフィシャルホームページ <https://yayoi-toda.com/>

岩谷 弦 Gen Iwaya (ヴァイオリン)

奈良市出身。4歳よりバイオリンを始める。第71回全日本学生音楽コンクール、バイオリン部門高校の部全国大会第1位および横浜市民賞(聴衆賞) 兎束賞、東儀賞他受賞。第2回いかるが(現あおによし)音楽コンクール、ジュニアグランプリ、第5回みおつくし音楽祭にて金賞および大阪府知事賞、第21回ブルクハルト国際音楽コンクール第1位。京都市より「みらい賞」受賞。兵庫県立芸術文化センター主催「ワンコインコンサート」に出演。澤和樹指揮・千里フィルハーモニア大阪と共演。NHK奈良放送局「ならナビ」、ならどっとFM「MUSIC GLOW」、ラジオ関西にゲスト出演。京都市立京都堀川音楽高校卒業後、ジュネーブ高等音楽院にてテディ・パパヴァミ氏に師事。これまでに岸邊百百雄、田野倉雅秋、上田真紀郎各氏に師事。

永松 祐子 Yuko Nagamatsu (ヴィオラ)

小学生よりヴァイオリンを始め、三重県器楽コンクールにて第1位、全日本学生音楽コンクール名古屋大会にて奨励賞を受賞。東京音楽大学にてヴィオラに転向後、翌年東京藝術大学に入学し、室内楽定期、日中友好20周年の北京での演奏会などに出演。卒業後、日本センチュリー交響楽団に在籍し現在に至る。ヴァイオリンを矢嶋佳子、浦川宜也、ヴィオラを兎束俊之、室内楽を岡山潔各氏に師事する。

望月 稔子 Toshiko Mochizuki (チェロ)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同校卒業演奏会に出演。同年、大阪センチュリー交響楽団(現 日本センチュリー交響楽団)に入団。第13、14回 ムーンビーチミュージックキャンプ、第12回 アフィニス夏の音楽祭、アフィニス・セミナー&音楽会2021Nagaokaに参加。チェロを織田啓嗣、河野文昭、上村昇の各氏に師事。

春日大社までのアクセス

市内循環・外回り循環「春日大社表参道」下車、徒歩約10分

または JR 奈良駅、近鉄奈良駅から奈良交通バスで

春日大社本殿行「春日大社本殿」下車すぐ

(夜間は「春日大社本殿」行きはなくなり、循環バスのみになります。

詳細は奈良交通の時刻表をご確認ください。)

*駐車場は、17:00までの入場は有料(1,500円)となります。
お車でお越しの方は、17:30以降にお越しいただき、スタッフにチケットの提示をお願いします。

